

令和5年度事業報告

I 概況

我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越え、徐々に経済活動の正常化が進み、春闘における30年ぶりの高い賃上げや企業の投資意欲など、前向きな動きがみられ、デフレからの脱却等、経済の新たなステージへの移行が期待されました。

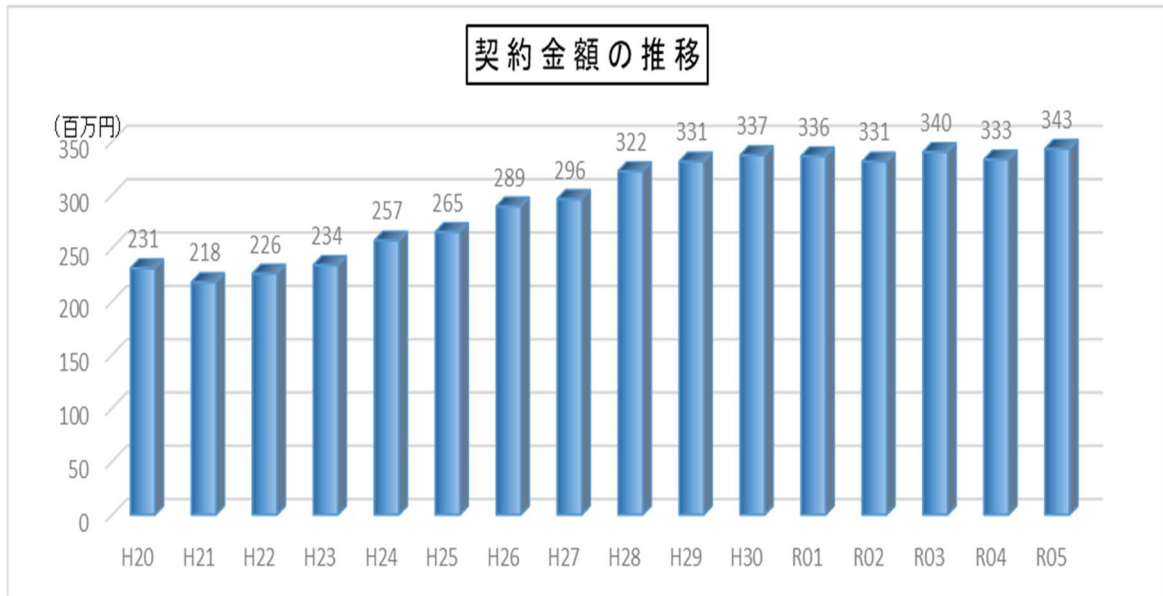
他方、企業の業況や収益の改善が続いているものの、その好調さが、必ずしも十分に賃金や投資に回っておらず、賃金の上昇が物価の上昇に追いついていないなど、個人消費や設備投資等、内需は力強さを欠いた一年でした。

一方、令和5年版高齢社会白書によれば、「65歳以上人口は、『団塊の世代』が65歳以上となった平成27年に3,379万人となり、『団塊の世代』が75歳以上となる令和7年には3,653万人に達すると見込まれている。その後も65歳以上人口は増加傾向が続き、令和25年に3,953万人でピークを迎え、その後は減少に転じると推計されている。」とあります。

今後とも人口減少、超高齢化が進むと予測されており、高齢者人口の増加に反して生産年齢人口は減少していくことから、就労意欲のある元気な高齢者が人手不足という社会的課題の解決に重要な役割を担うことが期待されることから、シルバー人材センター事業は、高齢者の就業の受け皿として、就業機会の確保及び提供、並びに高齢者の社会参加、生きがいの充実等に努めていくことが求められます。

こうした状況の中、第5次中・長期基本計画の2年目である令和5年度における当センターの事業実績において、請負・委任契約については契約金額が343,048,989円で前年度に比べ9,834,723円・2.95%の増額となり、当センター発足以来、最も高い水準となりました。

この主な要因としては、一つ目に適格請求書等保存方式（以下「インボイス制度」という。）への対応として事務費率を令和5年4月1日から2%引き上げて10%としたことによります。対前年比2.95%という数字からも明らかです。二つ目に令和4年に神奈川県が最低賃金を1,040円から1,071円(31円・2.98%)に引き上げられたことを踏まえ、発注者の方々のご理解のもと、その引上げ分を令和5年度の契約金額に反映することができたことによるものです。



次に、配分金については、275,737,548 円で前年度に比べ、8,252,655 円・3.09%の増額となり、契約金額に占める割合は前年度に比べ、0.1 ポイント上昇の 80.38%となりました。

しかし、令和 5 年度に設置された配分金検討委員会からは、「秦野 SJC の安定的な運営を目的として受注単価を引き上げ、また、秦野 SJC 会員の生活維持を目的として配分金単価を令和 5 年度実績から 10%程度引き上げること」が提言されました。このことから、今後、この提言に基づき、順次、配分金の引上げを行っていくこととなります。

また、材料費等については、指定管理者制度導入の影響を受けた令和 4 年度ほどの落ち込みではないものの、2,075,328 円・5.43%の減額となりました。

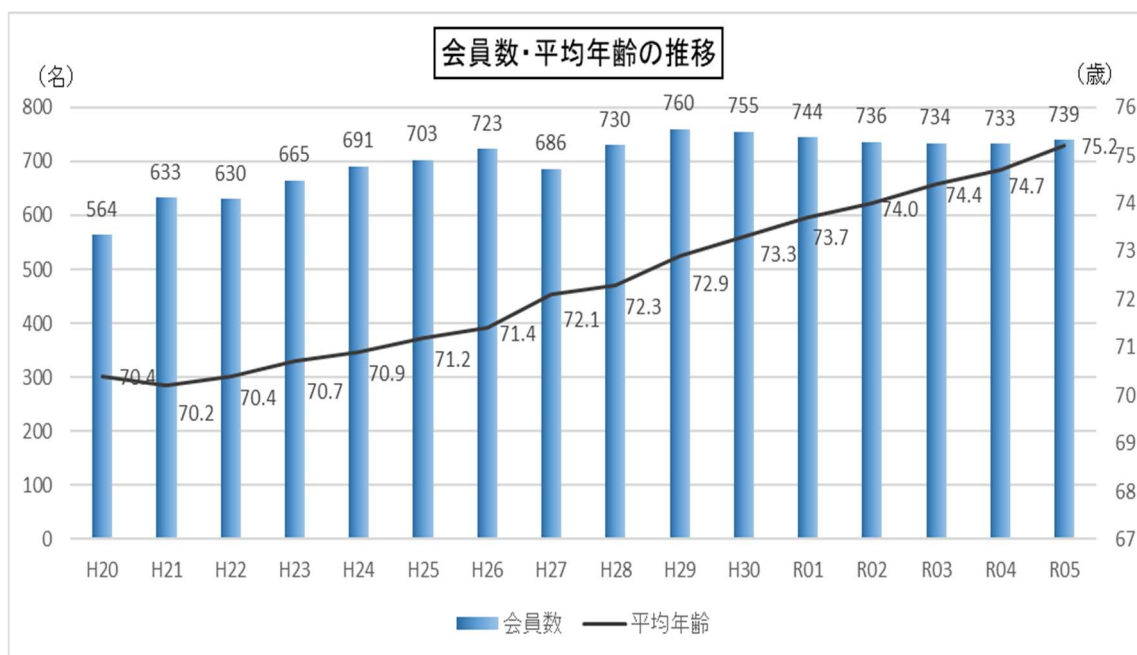
年度	R01		R02		R03		R04		R05	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
配分金	272,021,657	81.00%	264,466,328	79.88%	270,092,053	79.55%	267,484,893	80.28%	275,737,548	80.38%
材料費等	41,600,435	12.39%	44,814,372	13.54%	47,064,948	13.86%	38,231,195	11.47%	36,155,867	10.54%
事務費	22,197,915	6.61%	21,796,587	6.58%	22,383,120	6.59%	27,498,178	8.25%	31,155,574	9.08%
契約金額	335,820,007	100.00%	331,077,287	100.00%	339,540,121	100.00%	333,214,266	100.00%	343,048,989	100.00%
事務費率	8.16%		8.24%		8.29%		10.28%		11.30%	

次に、会員数については、入会者 89 名、退会者 83 名で年度末会員数は前年度に比べ 6 名増の 739 名となりました。これまでの減少傾向に、一旦歯止めをかけることができましたが、全国的に会員数は伸び悩んでいる状況にあること

からも、今後、当センターが継続的に会員数を拡大していくためには、相当の努力と工夫が必要になります。

一方、会員の平均年齢は、75.2歳と前年度よりも0.5歳上昇しました。平均年齢も毎年高くなっており、最高年齢は男性92歳、女性87歳と前年度に比べ、男性で1歳、女性で2歳、更新しています。

また、会員の退会抑制の方策として導入しているゴールド会員については、男性24名、女性6名の30名となり、前年度に比べて4名の増加となりました。



年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05
平均年齢	70.4	70.2	70.4	70.7	70.9	71.2	71.4	72.1	72.3	72.9	73.3	73.7	74.0	74.4	74.7	75.2
会員数	564	633	630	665	691	703	723	686	730	760	755	744	736	734	733	739

II 事業実施状況

令和5年度事業計画に基づく各事業の実施状況や実績等については、以下のとおりです。

1 会員数の確保・拡大

(1) 会員の入会促進

ア 入会説明会の開催

- ・開催日 毎月第1・第3水曜日
- ・参加者 165名（男性93名、女性72名）※8/16は女性限定で実施
- ・会場 保健福祉センター

イ 公民館等での出張入会説明会の実施

日 時	会 場	参加者
令和5年7月10日	北公民館	1名
令和6年2月27日	本町公民館	4名
毎月第3木曜日	ふるさとハローワーク	9名

ウ インターネットを活用した入会説明会の実施

- ・アクセス28名（男性22名、女性6名）

エ 一人一会員入会運動（「友達の輪」大作戦）の推進

- ・地区懇談会等で会員拡大の協力を求めるとともに、入会者を紹介した会員にポイントを付与する制度のチラシを活用して会員による勧誘活動のPRに努めました。

オ 会員優待協力店舗の拡大

- ・新規登録店舗 10店舗（令和6年3月31日現在 21店舗登録）

(2) 会員の退会抑制

ア ゴールド会員制度の普及

- ・新規登録者10名（令和6年3月31日現在 30名登録）

※「ゴールド会員制度」とは、高齢等により就業できなくなった会員について就業しなくとも会員として当センターに在籍できる制度です。

(3) 女性会員の拡大

ア 女性限定事業の実施

期 日	事 業	参加者
令和5年8月8日	牛乳パックでつくる眼鏡ケース講習会	21名
令和5年10月14日	ハイキング（バラ園散策と北京館ランチ）	9名
令和5年12月13日	料理教室（らくらく栄養満載ごはん）	17名
令和6年2月7日	「回想法」講座	13名

2 就業機会の拡大・提供

(1) 多様な就業先の開拓

ア 民間事業者及び行政機関への営業活動

- ・受注契約の継続及び新規受注開拓のための働きかけを行いました。

イ シルバー派遣事業の拡大

- ・新規契約件数 4件（令和6年3月31日現在 契約件数24件）
- ウ 就業開拓サポーターによる訪問活動等の強化
 - ・ダイレクトメール発送 18事業所
 - ・個人宅訪問 32軒
- (2) グループ就業の充実
 - ア 就業会員の確保、後継者の育成、安全就業等の課題解決
 - ・除草希望者限定入会説明会、夏期一斉休業、刈払機・チェーンソー操作講習会等について令和6年度実施に向けた検討

3 安全就業の推進

- (1) 安全・安心就業の徹底
 - ア 職場巡回パトロールの実施
 - ・28か所（9月～1月実施）
 - イ ホームページやSmile to Smileを活用した情報提供
 - ・事故再発防止や熱中症等に関する情報の提供に努めました。
- (2) 健康管理の促進
 - ア 日常生活における健康管理をテーマとした事業の実施
 - ・口腔ケア講演会 18名参加
 - イ 作業前の簡単なストレッチ等の励行
 - ・職場巡回パトロールに併せてストレッチ等の実施を促しました。

4 経営基盤の強化

- (1) 事務費の改定
 - ア 事務費率を8%から10%に引上げ
- (2) 固定経費削減の取り組み
 - ア 事務局職員定員適正化計画に基づく人員管理の実施
- (3) 事業収益増収に向けた取り組み
 - ア 粗大ごみリサイクル販売事業の実施に向けた秦野市との協議
 - ・令和6年5月17日に秦野市とリユース事業「もったいないDay」に関する協定書を締結しました。

5 組織・執行体制の見直し

- (1) 会員組織の活性化への取り組み

ア 地域貢献・ボランティア活動の実施

期 日	活 動	参加者
令和5年9月24日・25日	たばこ祭り早朝清掃	87名
令和5年10月10日	8地区合同清掃	106名
令和6年3月2日	植木剪定ボランティア	46名

イ 会員親睦事業の実施（ふれあい倶楽部主催事業）

期 日	事 業	参加者
令和5年5月12日	グラウンドゴルフ大会	25名
令和5年6月9日	春の日帰りバス旅行	41名
令和5年9月13日	ふれあい講演会	18名
令和5年10月16日	グラウンドゴルフ大会	27名
令和5年11月29日	ミカン狩り	62名
令和6年1月15日	安全運転心理検査	40名
令和6年3月17日	ふれあい「演芸・趣味の発表会」	228名

(2) 事務局体制の見直し

ア 会員への事務委託の研究、並びに推進

- ・事務の効率化と会員の就業機会拡大のため、会員への事務委託について研究、検討を行いました。

6 インボイス制度及び新たな契約方式に係る対応

(1) インボイス制度に係る対応

令和5年10月1日にインボイス制度が導入されたことにより、6年間の経過措置終了後を見据えた法人経営に努めるとともに、適切な剰余金処理等収支の均衡を図りつつ、財源確保等必要な対応に取り組みました。

(2) 請負・委任契約における契約関係の見直しに係る対応

フリーランス新法の趣旨を踏まえ、請負・委任契約における契約関係が国において見直され、同法施行時期（令和6年秋）を目途に、新たな契約方法への移行が正式に示されました。

新たな契約方法では、消費税の課税関係が変わり発注者に税負担が生じるため、移行時期の検討や発注者用説明資料等の作成に取り組みました。

Ⅲ 事業実績

1 会員数

(R6. 3. 31 現在) 単位：人

	R5. 3. 31	入会者数	退会者数	増 減	R6. 3. 31	ゴールド会員
男性	5 1 3	5 7	5 9	△ 2	5 1 1	(2 4)
女性	2 2 0	3 2	2 4	8	2 2 8	(6)
合計	7 3 3	8 9	8 3	6	7 3 9	(3 0)

2 年齢別会員数

(R6. 3. 31 現在) 単位：人・() は前年度末

男女別 年齢階層	男性	女性	計	比率 %
60 歳未満	(0) 0	(0) 0	(0) 0	—
60 歳～64 歳	(12) 1 1	(10) 1 0	(22) 2 1	2.9
65 歳～69 歳	(63) 5 7	(31) 3 4	(94) 9 1	12.3
70 歳～74 歳	(192) 1 6 6	(88) 6 9	(280) 2 3 5	31.8
75 歳～79 歳	(172) 1 8 1	(67) 7 7	(239) 2 5 8	34.9
80 歳以上	(74) 9 6	(24) 3 8	(98) 1 3 4	18.1
合 計	(513) 5 1 1	(220) 2 2 8	(733) 7 3 9	100.0

	令和 3 年度末	令和 4 年度末	令和 5 年度末
会員の平均年齢	7 4 . 4 歳	7 4 . 7 歳	7 5 . 2 歳
最高年齢 男性	9 0 歳	9 1 歳	9 2 歳
女性	8 4 歳	8 5 歳	8 7 歳
最低年齢 男性	6 0 歳	6 1 歳	6 2 歳
女性	6 1 歳	6 1 歳	6 2 歳

3 地区別会員数

(R6. 3. 31 現在) 単位：人・() は前年度末

地区別	男性	女性	計
本町地区	(60) 6 0	(37) 4 0	(97) 1 0 0
南 地 区	(110) 1 0 4	(47) 4 5	(157) 1 4 9
東 地 区	(59) 5 8	(22) 2 3	(81) 8 1
北 地 区	(49) 5 2	(21) 2 4	(70) 7 6
大根地区	(60) 6 0	(18) 1 8	(78) 7 8
鶴巻地区	(51) 4 7	(18) 1 8	(69) 6 5
西 地 区	(62) 6 7	(29) 3 3	(91) 1 0 0
渋沢地区	(62) 6 3	(28) 2 7	(90) 9 0
合 計	(513) 5 1 1	(220) 2 2 8	(733) 7 3 9

4 年間就業率

(R5. 4. 1～R6. 3. 31)

	前年度		本年度	
	就業率	就業人員／会員数	就業率	就業人員／会員数
総合	80.4%	589人／733人	77.8%	575人／739人
男性	77.6%	398人／513人	75.3%	385人／511人
女性	86.8%	191人／220人	83.3%	190人／228人

【参考】シルバー派遣事業の就業人員を加えた就業率の試算

就業率	就業人員 / 会員数
82.8%	612人 / 739人 ※請負・委任 575人＋シルバー派遣事業 37人＝612人

5 受注区分別事業実績

(R5. 4. 1～R6. 3. 31) () は前年度末

受注区分	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額	差 額 (円)	比率 (%)
公共事業	54 (55)	24,610 (23,814)	(140,785,609)	13,837,136 154,622,745	45.1 (42.3)
民間企業	245 (253)	19,624 (21,280)	(134,423,422)	△ 5,806,956 128,616,466	37.5 (40.3)
一般家庭	1,885 (1,965)	7,404 (7,379)	(40,598,153)	1,994,276 42,592,429	12.4 (12.2)
独自事業	858 (821)	3,661 (3,863)	(17,407,082)	△ 189,733 17,217,349	5.0 (5.2)
合 計	3,042 (3,094)	55,299 (56,336)	(333,214,266)	9,834,723 343,048,989	100.0

6 過去5年間における契約金額の推移

単位：円・() は構成比

年度	公共	民間	一般	独自	合計
R 1	196,152,235 (58.4%)	73,657,988 (21.9%)	47,540,896 (14.2%)	18,468,888 (5.5%)	335,820,007 (100.0%)
R 2	202,622,580 (61.2%)	69,811,798 (21.1%)	42,672,165 (12.9%)	15,970,744 (4.8%)	331,077,287 (100.0%)
R 3	202,328,881 (59.6%)	74,005,051 (21.8%)	45,015,286 (13.3%)	18,190,903 (5.3%)	339,540,121 (100.0%)
R 4	140,785,609 (42.3%)	134,423,422 (40.3%)	40,598,153 (12.2%)	17,407,082 (5.2%)	333,214,266 (100.0%)
R 5	154,622,745 (45.1%)	128,616,466 (37.5%)	42,592,429 (12.4%)	17,217,349 (5.0%)	343,048,989 (100.0%)

※契約金額には、配分金、材料費等、事務費を含む。

IV 事故報告

年 度	傷害事故	賠償事故	合 計
令和1年度	6件	8件	14件
令和2年度	9件	7件	16件
令和3年度	12件	7件	19件
令和4年度	5件	2件	7件
令和5年度	5件	4件	9件

V 会議等の開催

1 総会

第55回定時総会（令和5年5月29日開催）

内 容 令和4年度収支決算・役員を選任について

出 席 会員・役員 598名出席（うち議決権行使書提出者 538名）

2 理事会

(1) 第1回理事会（令和5年4月21日開催）

報 告 ・正会員の入会承認結果

議 案 ・第5次中・長期基本計画の評価等

(2) 第2回理事会（令和5年5月12日開催）

報 告 ・正会員の入会承認結果

・地域活動・班長制等の在り方検討結果

議 案 ・令和4年度補正予算（第3号）

・令和4年度事業報告

・令和4年度収支決算

・役員を選任

・定時総会の開催

・配分金検討委員会の設置

(3) 第3回理事会（令和5年6月23日開催）

報 告 ・正会員の入会承認結果

・フリーランス新法と契約方法の見直し

議 案 ・令和5年度補正予算（第1号）

(4) 第4回理事会（令和5年7月21日開催）

報 告 ・正会員の入会承認結果

議 案 ・令和5年度補正予算（第2号）

・個人情報保護方針の制定

・個人情報保護規程の制定

(5) 第5回理事会（令和5年8月23日開催）

報 告 ・正会員の入会承認結果

議 案 ・別館きずな運営要綱の廃止

・別館きずな貸室要領・販売要領の廃止

(6) 第6回理事会（令和5年9月15日開催）

- 正副理事長及び常務理事の職務執行状況報告
報告 ・ 正会員の入会承認結果
・ 配分金検討委員会からの中間報告
- (7) 第7回理事会（令和5年10月20日開催）
報告 ・ 正会員の入会承認結果
・ 契約方法の見直しに関する基本方針
議案 ・ 令和5年度シルバー人材センター事業に関する要望書
- (8) 第8回理事会（令和5年11月17日開催）
報告 ・ 正会員の入会承認結果
・ 契約方法の見直しにおける規約等
・ 内部体制の見直しに関する中間報告
- (9) 第9回理事会（令和5年12月15日開催）
報告 ・ 正会員の入会承認結果
議案 ・ 空調服購入費助成要領の制定
・ 令和6年度収支予算編成方針
- (10) 第10回理事会（令和6年1月19日開催）
報告 ・ 正会員の入会承認結果
議案 ・ 事務局職員の給与規程の一部改正
・ 事務局嘱託職員就業規程の一部改正
・ 事務局再雇用職員就業規程の一部改正
- (11) 第11回理事会（令和6年2月16日開催）
報告 ・ 正会員の入会承認結果
議案 ・ D&O保険加入
・ 専門部会等の見直し
- (12) 第12回理事会（令和6年3月15日開催）
正副理事長及び常務理事の職務執行状況報告
報告 ・ 正会員の入会承認結果
・ 配分金検討委員会報告書
議案 ・ 令和6年度事業計画（案）
・ 令和6年度収支予算（案）
・ 令和6年度資金調達及び設備投資の見込み
・ 専門部会設置規程の制定
・ 安全就業部会運営規程の制定
・ 役員の報酬等及び費用の支給に関する要綱の制定
・ 役員の報酬等及び費用に関する規程等の一部改正
・ 委員会委員等に関する報酬等支給要綱等の一部改正
・ 安全就業基準の一部改正
・ 配分金見積り基準の一部改正

3 監査関係

令和5年度事業報告及び収支決算監査について、令和6年5月9日に監事2名により行いました。

4 事業推進会議

原則、毎月第1木曜日に開催。部会長、委員長等が出席し、経営上の諸問題等について協議を行いました。

5 代表会議（三役会）

毎週火曜日に開催。理事長、副理事長、事務局長等が出席し、法人経営における課題等について協議を行いました。

6 配分金検討委員会

- (1) 第1回委員会（令和5年6月1日開催）
議 題 ・委員長等選出
・秦野 SJC 収支経年推移と配分金の改定
- (2) 第2回委員会（令和5年7月3日開催）
議 題 ・予算分析
・消費者物価指数とサービス価格指数の動向
- (3) 第3回委員会（令和5年8月4日開催）
議 題 ・消費者物価指数とサービス価格指数の動向
・民間のデータ紹介
- (4) 第4回委員会（令和5年9月1日開催）
議 題 ・提言書
・事業推進会議での中間報告
- (5) 第5回委員会（令和5年10月13日開催）
議 題 ・事業推進会議での中間報告
・配分金検討に関する問題点と課題の対策案
- (6) 第6回委員会（令和5年11月10日開催）
議 題 ・解決策、単価相場擦り合わせなどの確認（神奈川県下配分金
グラフの確認、単価表の検証、時間給のUP率の検証）
- (7) 第7回委員会（令和5年12月8日開催）
議 題 ・解決策、単価相場擦り合わせなどの確認（神奈川県下配分金
グラフに基づく単価表の検証、各グループの配分金に対する
意識調査、時間給のUP率の検証）
- (8) 第8回委員会（令和6年1月12日開催）
議 題 ・令和6年度予算編成に関して～検討委員会の結論
- (9) 第9回委員会（令和6年2月9日開催）
議 題 ・最終提言に向けて確認